

第3号様式

令和7年度 第5回西部公民館運営審議会 会議録

(令和8年4月20日作成)

- 1 開催日時 令和8年3月19日(木曜日) 午後2時から3時00分
- 2 開催場所 船橋市西部公民館 2階 第1・2集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 宍戸委員長、坪木副委員長、新宮委員、中西委員、日出委員、村尾委員
 - (2) 事務局 西部公民館長、法典公民館長、丸山公民館長、塚田公民館長、葛飾公民館長、西部公民館長補佐
- 4 欠席者 牛山委員、中道委員
- 5 議題
 - 【公開】
 - (1) 各公民館の事業報告(12月18日～3月31日)
 - 【非公開】
 - (2) 社会教育関係団体登録申請(新規)
※船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報(個人に関する情報)を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため
- 6 傍聴者 なし
- 7 決定事項
 - (1) 各公民館の事業報告(12月18日～3月31日)
 - (2) 社会教育関係団体登録申請(新規)を承認
- 8 次回は令和8年4月30日(木曜日) 午後3時から
東部公民館にて開催予定
- 9 議事 次頁より
- 10 問い合わせ先 船橋市西部公民館 電話：047-333-5415

令和7年度 第5回 西部公民館運営審議会
議事録

日 時	令和8年3月19日(木) 午後2時03分～午後2時53分
会 場	西部公民館 2階 第1・2集会室

午後2時03分開会

○事務局（西部公民館長補佐）

それでは、ただいまから、令和7年度第5回西部公民館運営審議会を開会いたします。

議事に入ります前に、定足数についてご報告をいたします。本日は、中道委員と牛山委員から、都合により欠席とのご連絡をいただいております。委員8名中6名の方の出席があります。半数以上の出席がございますので、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、この会議は成立いたします。

また、船橋市情報公開条例第26条の規定により、船橋市の設置する附属機関の会議は原則として公開されておりますことから、本日の審議会について傍聴人の受付を行ったところ、本日傍聴人はおりませんでしたので、ご報告をいたします。

それでは、これよりは船橋市公民館条例施行規則第15条第2項の規定により、委員長に議長となつていただき、議事を進めていただきます。委員長、よろしくお願いいたします。

○宍戸委員長

自席で失礼いたします。皆様、こんにちは。お忙しいところ、本日の会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。今年度最後の会議となりますので、忌憚のないご意見を十分に聞かせていただければと思っております。簡単ですけど、ご挨拶いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、審議に入ります前に、議事録署名人を指名させていただきます。村尾委員にお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。

○村尾委員

はい、分かりました。

○宍戸委員長

では、よろしくお願いいたします。

今日は、傍聴人の方はいらっしゃらないですね。

○事務局（西部公民館長補佐）

はい、おりません。

○宍戸委員長

それでは、審議に入ります。

議事（1）「各公民館の事業報告（12月18日～3月31日）」を、西部公民館から順次お願いします。

○西部公民館長

西部公民館の12月18日から3月31日までの事業報告を説明します。資料は、1ページから5ページまでです。

記載のとおり、青少年事業を3件、成人事業を2件、高齢者事業を3件、その他事業を6件で、合計14件を計画どおりに実施しました。

このうち、参加人数と評価欄が空欄となっているところを抜粋してご説明いたします。本日ご説明する参加人数と評価欄は、後日資料に追記いたしまして、運営審議会のホームページに掲載いたしますので、後ほど、そちらからもご確認いただくことができます。

それでは、初めに、1ページの上段です。「ふなばしハッピーサタデー事業」です。全7回のうち、2月、3月分を記載のとおり実施し、今年度のハッピーサタデー事業を全て完了しました。参加人数が空欄のところ、3月7日（土）の回、「もとなかゲームセンター」は413人の参加でした。この日のハッピーサタデーは、「子どもフェスティバル」と同じ日に合わせて実施をいたしましたので、多くの子供たちの参加を得られ、盛大なイベントとなりました。

ハッピーサタデー事業の今年度の評価といたしましては、今年度も青少年課及び本中山児童ホームと共催で、地域の子供たちが互いに交流しながら、スポーツや文化活動、季節の行事などに親しめる体験の機会を年間を通して適切に提供し、事業の目的を達成いたしました。

続きまして、1ページの一番下、「子どもフェスティバル」です。参加者数は3,043人と、今年も大盛況でした。事業の評価といたしましては、今年度も多くの団体やボランティアスタッフのご協力により、盛大なイベントを開催することができました。子供たちのダンスや武道の発表、遊び体験コーナー、模擬店、スタンプラリーなど、様々な企画で地域の子供たちに交流と体験の機会を提供し、事業の目的を達成しました。また、今回は船橋市国際交流員によるベトナム文化体験コーナーも設けましたので、多文化共生事業としての役割も担うことができました。

続きまして、2ページの一番下、「西部寿大学」です。全10回のうち、1、2、3月分を記載のとおり実施し、今年度の「西部寿大学」を全て完了いたしました。参加人数が空欄となっているところ、3月11日（水）の回、「落語」は61人の参加でした。

事業の評価といたしましては、今年度も60歳以上の方を対象に、体操、講話、音楽、落語など、様々な分野をテーマに年10回開催し、地域の高齢者の方々に健康づくり、生きがいくくり、仲間づくりの機会を適切に提供して、事業の目的を達成しました。また、今年には中国、ベトナムの文化講座も各1回取り入れ、地域の多文化共生意識の醸成にも寄与しました。

続きまして、3ページの一番上、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。全12回のうち、1、2、3月分を記載のとおり実施し、今年度の事業を全て完了しました。参加人数が空欄になっているところ、3月18日（水）の回は43人の参加でした。

事業の評価といたしましては、今年度も健康づくり課と共催で、65歳以上の市民を対象にシルバーリハビリ体操を年12回実施し、地域の高齢者の方々が日常生活に必要な

動作を維持し、健康づくりと介護予防を目指すことのできる機会を適切に提供しました。事前申込み不要のため、いつでも気軽に参加しやすい事業であることが利点となっております。

また、このうち年2回は、2部構成として市民ヘルスマーケティングを併せて実施しました。5月と12月に実施し、地域の健康づくりについて、みんなで楽しく語り合う交流の機会も併せて提供いたしました。

続きまして、3ページの一番下、「本はともだち」です。全12回のうち、12月から3月分を記載したとおりに実施し、今年度の事業を全て完了いたしました。最終回は、本日3月19日の午前中に終了いたしまして、参加人数は27人でした。

事業の評価といたしましては、今年度も社会教育関係団体、かえる文庫さんに講師となっただき、未就学児とその保護者を対象に、本の読み聞かせや紙芝居、簡単なクラフト工作を行うことで、親子で触れ合いながら本に親しむ機会を適切に提供しました。子供の読書活動の推進に寄与するとともに、地域の親子の交流の場としての役割も果たし、事業の目的を達成しました。

続きまして、4ページの一番上、「西部子育てサロン」です。全12回のうち、1、2、3月分を記載のとおり実施し、今年度の事業を全て完了いたしました。参加人数が空欄のところ、3月10日（火）の回、ピラティスは10人の参加でした。

事業の評価といたしましては、今年度も本中山地区社会福祉協議会と共催で、0から3歳児とその保護者を対象に、年13回実施しました。ベビーカーライブやミニ運動会、工作、おやつづくり、季節の行事など、創意工夫を凝らした内容で、毎月様々なイベントを親子で楽しんでいただきました。保護者同士の会話も見られ、地域の親子の交流や情報交換の場ともなっており、事業の目的を達成しました。

続きまして、4ページの中段、「おもちゃの病院」です。全12回のうち、12月から2月分を記載したとおりに実施しました。最終回は、今週末の3月21日（土）を予定しておりますので、今年度の事業は、まだ今は完了していません。後日、参加人数と事業評価をホームページに掲載いたしますので、そちらをもって委員の皆様へのご報告と代えさせていただきます。

以上が、参加人数と評価欄が空欄となっている箇所についての説明でした。

最後に一点、その他事業の中から1件を抜粋して、「おぐりはら地域ふれあいコンサート 2台ピアノの調べ」の開催結果について、簡単にご報告いたします。資料は5ページの一番上です。

「おぐりはら地域ふれあいコンサート」は、文化課との共催事業で、「第30回ふなばし音楽フェスティバル」の一環として毎年実施しており、今年は中央公民館から預かっているグランドピアノを有効活用して、ピアノデュオ Animo (アニーモ) による、息の合った迫力ある2台ピアノの演奏をお届けしました。めったに聴く機会のない貴重な2台

ピアノの生演奏の体験は、観客の皆さんから大変ご好評をいただきました。参加者 129 人中、約 72%に当たる 92 人がアンケートに回答して下さるという回収率の高さと、その全てが、「とてもすばらしかった」「また聴きたい」など、満足度が高いご感想で、事業の目的を十分に達成したことを確認できました。

以上で、西部公民館からの事業報告の説明を終わります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館、事業報告をお願いします。

○法典公民館長

法典公民館の該当期間の事業報告になります。資料は、6 ページから 10 ページとなります。

青少年事業 2 件、成人事業 2 件、高齢者事業 4 件、その他事業 6 件を実施いたしました。

このうち、参加者が空欄のところを報告いたします。6 ページの「絵本の読み聞かせ」の 3 月 14 日の参加者数は 15 人でした。

それでは、主な事業につきましてご報告させていただきます。

6 ページの「ハッピーサタデー事業」になります。12 月には正月飾り、3 月には万華鏡と空気砲づくりを行いました。工作の事業はとても人気があり、お父さんの参加も目立ちました。低学年の参加がほとんどのため、工作のレベルを考えて、生涯学習コーディネーターが時間をかけて事前準備をしました。手間はかかりますが、身近なもの加工し、安く、楽しく工作をしました。そのほか、ゲーム大会や雪合戦は、インフルエンザや降雪の影響で参加人数は少なかったのですが、人数が少ない分待ち時間がなく、たっぷりと遊べて大満足でした。「本物の雪が降った日に、偽物の雪で大はしゃぎだね」と、みんなで笑い合いました。

7 ページ、「法典子育ての会家庭教育セミナー」になります。ヘッドマッサージでは、頭をほぐすことにより脳をリラックスさせ、集中力アップや快眠効果があることを学びました。ヘッドマッサージでは、2 人ペアでお互いのマッサージをすることで、自分でやるのとは違う心地よさを感じられました。家に帰ってから、親子でマッサージをお互いにやり合うという触れ合いの時間を持つことで、信頼関係の向上にもつながります。

本年度の家庭教育セミナーは、テーマである「リフレッシュ&リラックス」に沿った企画として 3 回実施しました。参加者からは、「帰宅後も内容を振り返りやすい」と好評でした。法典子育ての会は、現役の子育て世代の親が集まっていることから、同世代の親御さんのニーズを捉えやすく、令和 8 年度のセミナーの内容に関する具体的な案も上がってきております。

反省点としては、3 連休明けに開催した回は、参加者数がほかの回より少なく、仕事

を持つ保護者にとって参加しにくい日程であった可能性があり、開催日の日程については、より慎重に検討していきたいと思えます。

9ページになります。「自宅で出来る防災キャンプ」です。新規事業になります。企画した日が選挙の日で、雪の降り積もる日となったことから延期とし、日にちを変えて実施いたしましたが、近くの町会のバス旅行にも当たり、「参加したかったが、残念ながら出席できない」というお声をいただきました。

事業の内容ですが、「防災グッズ作り」として、懐中電灯でペットボトルを照らし、光の範囲を広げました。そのほか、「ポリ袋と水でできる簡単クッキング」として、切干大根とツナ缶でサラダを、高野豆腐と麻婆豆腐のもとで高野麻婆豆腐をつくりました。また、アルファ米を戻し、試食を行いました。最小限のエネルギーで長期間保存できる日常的な備蓄食材を使い、簡単に栄養豊富な食事を学びました。「知識があっても実践しないと、いざというときに活かされない」「実践に役立ちそうでよかった」、また、「長期戦に入ったときの楽しいヒントをいただいた」「ローリングストックの参考になった」という感想がありました。

続きまして、「法典ふれあい広場」になります。こちらも新規事業になります。身近で手軽な交流の場を目的に事業を行いました。トランプ、オセロ、花札など、遊びながらいろいろな話をしました。初めて同士でも、同じテーブルに着いてゲームや話をするうちに距離が近づき、緊張が解けていきました。初めのうちは、どう進んだらいいのか分からないという雰囲気があり、公民館職員がファシリテーター的な役割で話をつないだり、遊びを始めたりしながら進めました。グループで来ていただいた場合には自然と始められますが、少人数でいらした場合には、遊びのきっかけや話のきっかけ、席へのご案内などは、しばらく職員がつかなければ難しいかなと感じました。トランプは、懐かしく、誰でもでき、楽しかったです。「次のときには負けないように練習していこう」などの声も聞かれました。また、近くの方を誘って来ていただけるようになればと思えました。

続きまして、「ふなばし音楽フェスティバル～地域ふれあいコンサート～」になります。「南米のハーブ・アルパとマンドリンによる演奏」になります。当日まで問合わせや来館が続き、大盛況でした。「初めて聴く楽器で、マンドリンとアルパのハーモニーと澄んだ歌声がすばらしかった」という声が多くありました。選曲も、オリンピックの曲から懐かしい曲までなじみ深い曲に、「若い頃に大好きな曲でした」「思い出しました」との感想もいただき、それぞれの心に響いた時間となったようです。

今後のコンサートについては、思い思いのジャンルのリクエストをいただいたほか、「自分の習っている楽器について、プロの方の音色が聴いてみたい」などというご意見もありました。「遠くに行けないので、近くで聴けてうれしい」とのお声もいただきました。実行委員の方々の事前の準備がしっかりとしていたため、とてもすてきなコンサ

ートが実施できました。

続きまして、「卓球台開放」になります。手軽にできて、健康的、誰でも楽しめるということで卓球台開放を行いました。事前のチラシは多く持ち帰っていただいたのですが、当日冷たい雨が朝から降り続いていたこともあり、出席は4人と少ない状況でした。

「昔、卓球をやっていた」とマイラケットを持ってきた方もおり、「久しぶりに楽しかった」とお声をいただきました。夜の時間帯を設定いたしましたが、曜日や時間帯などに課題が残りました。

法典公民館からの報告は、以上になります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、丸山公民館、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の12月18日から3月31日までの事業報告をいたします。資料は、11ページから14ページです。

青少年事業3件、成人事業2件、高齢者事業2件、その他事業4件の合計11件を、3月21日（土）開催のその他事業、「丸山おはなし会」を除き、計画どおり実施いたしました。

続いて、参加者数が空欄になっているところを報告いたします。12ページの高齢者事業、「さわやか学級」の3月分です。3月13日の参加者数は114名となります。また、実施時間ですが、当初11時45分までを予定しておりましたが、プログラムの構成上、12時10分までの公演となりました。申し訳ございませんが、ご記入と訂正をお願いいたします。

続きまして、主な事業につきましてご報告させていただきます。

青少年事業からは、「第41回子どものつどい」です。この事業は、町会・自治会、小学校の保護者などの関係団体で組織する丸山公民館子どものつどい実行委員会と共催で実施しています。昨年に続き今年も天候に恵まれ、暖かい日差しの下、元気にお餅をつく子供や、模擬店にもぎわいを見せておりました。運営スタッフには、地域の小学生にもお手伝いとして参加してもらっており、地域が連携し、交流を深める場となりました。

12ページ、成人事業からは、「新春まるやま寄席」です。募集定員も数日で達し、また、当日の欠席も少なく、改めてイベントへの関心の高さがうかがえました。毎年、新春に行う落語を楽しみにしている方が多く、地域の方に有意義な時間を提供できたと思っております。

高齢者事業のうち、「さわやか学級」の評価が空欄になっております。さわやか学級につきましては、地域の有志で組織するさわやか学級運営委員会と市民協働の形で実施しております。このため、内容も高齢者のニーズに合ったものが実施できていると考え

ております。引き続き、高齢者の生活が豊かになるような計画をさわやか学級運営委員会と協力しながら実施してまいります。

最後に、その他事業です。「丸山おはなし会」の3月分、参加者数と評価につきましては、後日ホームページに掲載させていただきます。この中から一つ、「第20回ミュージライブまるやま」についてご報告いたします。

「ふなばし音楽フェスティバル」の一環として、アルゼンチンタンゴを開催いたしました。申込みから2日で定員に達し、多くの方にご来館いただきました。当日は、MCで楽器や曲目についての説明があり、初めてタンゴに触れた方にも分かりやすい演出となっていました。また、客席からは、演奏のすごさに時折歓喜も上がり、静かな空間の中に情熱を感じ、全体的に前のめりに鑑賞している姿が印象的でした。

丸山公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の事業報告です。資料は15ページです。大規模改修工事に伴い8月1日から休館しているため、成人事業1件、その他事業2件、合計3件の報告となります。

まず、成人事業です。前回の審議会で計画としてお伝えできていなかったのですが、このたび、船橋市スポーツと健康を推進する会の西部コミュニティのご協力で、3月29日に、「花めぐりウォーキング」を開催することとなりました。8キロと長距離ではありますが、現時点で37名の方からお申込みがありました。コースには、桜の名所である海老川や長津川調整池付近も含まれていますので、桜が散り切らずに残ってくれることを期待しています。

次に、その他事業として、塚田地区社会福祉協議会と共催で開催している「子育て支援 ひよこ広場」です。1月は開催しませんでした。2月、3月と、塚田公民館近くの自治会館にて開催し、3月の人形劇には13組の親子が参加してくれました。

続きまして、「館報つかだの発行」です。4月1日に再開することを地域の皆様にお知らせするため、2月末に発行いたしました。お手元のピンク色の「館報つかだ」をご覧ください。4月1日には、リニューアルオープンイベントとして、4つのサークルにご協力いただき、ミニ発表会を行います。再開を心待ちにしてくださっていた地域の皆様にお越しいただけたらと考えております。

塚田公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、葛飾公民館、事業報告をお願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の12月18日から3月31日までの事業報告です。資料は16ページから20ページです。

青少年事業2件、成人事業4件、高齢者事業2件、その他事業4件、合計12件、それぞれ計画どおりに実施いたしました。

このうち、参加者数が空欄のところを報告します。人数の加筆をお願いいたします。

青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」、3月、「ふかふか肉まんをつくろう」の参加者数は19人でした。「おはなし会」、3月14日は11人でした。なお、3月28日、こちらが最後のおはなし会の日程となりますので、まだもう一つだけ事業が残っております。

続きまして、ページが飛びます。18ページになります。高齢者対象の「かつしか寿大学」、3月の参加者数は56人でした。「ふなばしシルバーリハビリ体操」、3月の参加者数は50人でした。

続きまして、19ページです。その他事業の「福祉のまちづくり事業 ちびっこ広場」、3月は36人でした。

いくつか抜粋して、補足説明いたします。16ページの成人事業、「ふなばしハッピーサタデー事業」、2月15日に「こどもまつり(しかのこフェス)」を開催いたしました。お天気がよく、参加者が昨年度より745人も増えて、3,493人となりました。ロビーは、人がすれ違うのも大変なぐらいにぎわっておりました。子供ボランティアも、昨年からのリピーター9名を含む17人と多くの応募をいただき、子供ボランティアは模擬店で売り子となったり、ゲームコーナーやおはなし会でお手伝いをしたりと、楽しみながら参加してもらうことができました。

続いて17ページです。「西船橋産のいちご」は、地元地域の農産物について理解を深め、生産者の応援にもなる学習機会を提供できたと考えて開催しました。参加者は、5種類のいちごを食べ比べ、試食もできて大変好評でした。

続いて、18ページです。「おうちで簡単燻製とピザ」、地域における交流の機会と、さらに、キャンプブームということもあり、当日2名体調不良の欠席がありましたが、参加者は16名中11名が男性という講座となりました。調理実習は非常に人気が高く、総勢40人の応募がありました。生地からピザをつくり、燻製もおいしく食べることができました。

続きまして、19ページです。「葛の葉らいぶ」、1月は寄席、2月には「あはひをきく」で、どちらも寒く、雨も降ったりと、お天気が悪かったのですが、大勢の方に参加いただくことができました。村尾委員の顔も拝見できました。ご参加ありがとうございました。

「地域学校協働活動の推進事業」は、「葛飾小音楽クラブスプリングコンサート」を

開催しました。開催前から地域の方や保護者が楽しみにされていて、すてきな演奏とダンスが入る楽曲などを披露し、来場者からのアンケートは、「小学生とは思えないレベルの高さにびっくりしました」「皆さん真剣に取り組み、キラキラしていました」などの感想が寄せられました。

葛飾公民館の事業報告は以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

ただいまのこの事業につきまして、ご質問、ご意見等がございましたら、お願いいたします。

どうぞ。

○新宮委員

まず、西部公民館ですけれども、地域学校協働活動で、「中山まちのむかしといま」は何回目ぐらいですか。毎年やっていたか。

○西部公民館長

10から15回ぐらいと聞いております。

○新宮委員

毎年必ずやっている感じですよ。

○西部公民館長

そうです。コロナ禍のときだけ少し抜けて、あとは古くから、この中田さんとおっしゃる郷土史愛好家の方がずっと取り組んでくださっていて、公民館と一緒に学校に伺って行っております。

○新宮委員

いいことなのでずっと続けてもらえればなと思っておりますが、中田さんも、もう結構年なんじゃないかなと思って、次の人を見つけられたほうがいいと思います。

○日出委員

なかなかここまで詳しい人はいないと思いますけど。

○宍戸委員長

ほかに、いかがですか。どうぞ。

○村尾委員

私、葛飾公民館の「おうちで簡単燻製とピザ」、これは読んだときに興味があったんですけども、参加は大人だけだったのですか。

○葛飾公民館長

はい、大人だけでした。平日の昼間の時間帯にやりましたので、皆さん、大人の方にご参加いただきました。

○村尾委員

時間帯がそうですね。うちなんかはキャンプしていると、これがすごく好きで、子供もやって楽しかったと聞いたので。

○葛飾公民館長

簡単にできるので、公民館の職員が先生になって皆さんにお教えしました。すごく好評で、特に、先ほども申し上げましたが、男性に多く参加いただきまして、公民館の事業に興味を持っていただけたので企画してよかったなという感想でした。

○村尾委員

結構、今キャンプブームというか、ここに書いてありますけれども、みんないろんなところでキャンプをしているので、今度土日によったら、みんなでもっと集まって、もっとわいわい楽しく、いい企画かなと思いました。

○葛飾公民館長

ありがとうございます。

○新宮委員

家族で参加したりとかね。

○葛飾公民館長

そうですね。

○新宮委員

ちなみに、このときは男性が多かったというのだけど、平日の昼間だから、やっぱり高齢の方が多かったのかな。

○葛飾公民館長

当初、考えていたよりは皆さん若めの方で、60代が多かったのかなという感じでした。50代、また、70代の方も数名いらっしゃいました。

○宍戸委員長

ほかにいかがですか。どうぞ。

○中西委員

法典公民館の「法典ふれあい広場」は、初めての取組だったのかしら。

○法典公民館長

はい、初めてです。

○中西委員

私、参加させていただきましたけれども、やっぱり女の方は、しゃべるのがとっても楽しいし、いろんな情報が入ってくる。こういう触れ合いの広場という場所は、ゲームをしながらいろんなお話ができます。私もトランプは、もう七並べもルールを忘れていたんですけども、すごく楽しく、あっという間に時間が過ぎたなと思いました。あとは、みんな帰り際に、「いや、もう楽しいね」ということで、本当に昔の子供のように、トランプ、七並べ、それから裏返して、あれは何ですかね。

○日出委員

神経衰弱。

○中西委員

神経衰弱ね。ちょっと時間かかりましたけれども、すごく楽しく。こういう取組もすごくいいかな。おばさんたちは、特に楽しいかなと思いました。

それと、もう一つ、「自宅で出来る防災キャンプ」です。今年は公民館で選挙がありましたので、防災訓練というか救急フェアでいつもやっていると思いますが、それができませんでした。防災グッズといいますか、トイレとかランプづくりをやられたと思います。ちょうどこのとき用事があって参加できなかったのですが、また8年度もやるという予定はあるのでしょうか。

○法典公民館長

内容については、同じものかというのはあるのですが、防災については何かやりたいと考えております。

○中西委員

ぜひ、私、今度参加したいなど。では、よろしく申し上げます。ありがとうございました。

○宍戸委員長

ほかにご質問は、どうですか。

○新宮委員

丸山公民館の「子どものつどい」の件で、補足説明というか、私も携わったもので。この中で、小学生も運営スタッフということでやっていただいていたのですが、それ以外にも旭中学校のボランティア部も、工作コーナーということで、何人ぐらいでしたか、十何人ぐらいやってくれましたね。

○丸山公民館長

たしか、先生2人を含めて15人だったと記憶しています。

○新宮委員

工作コーナーというのでやっていただいたということも付け加えさせていただきます。

○丸山公民館長

ありがとうございます。去年は、法田中学校とお話を進めていたところでしたが、なかなか中学生の生徒のほうから手が挙がらないところで、旭中学校さん、JRC部というボランティア部がございまして、校長先生のほうと話をさせていただいたところ、快くお受けいただいたという経緯がございます。

○宍戸委員長

ほかにはいかがですか。よろしいですか。

ほかにご質問等がなければ、各公民館からの事業報告については、承認するものとし

てよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宍戸委員長

ありがとうございます。それでは、承認といたします。

ここからは、非公開審議事項となります。

議事(2)について、船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報を審議することから、同条例第26条第2号に該当しますので、会議を非公開とします。今日は傍聴人がいらっしゃらないので、このまま進めていきたいと思います。

それでは、議事(2)「社会教育関係団体登録申請(新規)」について、西部公民館長、「吹矢倶楽部」について説明をお願いします。

○西部公民館長

西部公民館に提出されました社会教育関係団体新規登録申請、「吹矢倶楽部」について説明いたします。

こちらは吹矢を練習するサークルで、現在、一般団体として活動しています。発足は、令和7年1月8日です。約1年2か月の活動実績がございます。このたび、令和8年1月4日付で、社会教育関係団体としての新規登録を申請されました。

令和6年度の事業報告書及び決算書は、発足いたしました令和7年1月から年度末の3月までの3か月分となっております。令和7年度の事業計画書及び予算書は、4月から3月の12か月分の内容となっております。各年度、適正に会計管理、運営をされていると考えられます。

現在、会員数は8人で、このうち7人が市内在住です。新規の会員は、希望者はすぐに入会できるそうで、5名程度の受け入れが可能ということです。

また、会則には、第3条に会の目的について、吹矢を通じた健康増進と親睦、併せて地域社会に貢献することと明記されている点からも、社会教育関係団体としての心構えと要件を満たしているものと考えて、申請書を受理いたしました。

ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

ただいまの説明に対して、ご質問またはご意見がありましたらお願いいたします。

よろしいですか。

ほかにご質問等がなければ、申請がありました団体について、社会教育関係団体として活動してもらうことでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宍戸委員長

それでは、「社会教育関係団体登録申請(新規)」について、承認といたします。

以上で議案の審議は全て終わりました。委員及び理事者の皆様、ご協力ありがとうございました。

令和7年度の西部公民館運営審議会は、本日が最終ということで、皆様、1年間お疲れさまでした。毎回、円滑な会議進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。また、委員の任期も1期2年間ということで、間もなく令和8年4月26日をもって満了となります。退任される方、次期も継続される方、それぞれいらっしゃると思いますが、皆様で集まるのは今日が最後となりますので、一言ずつご挨拶いただけたらと思います。

それでは、坪木副委員長から順次お願いいたします。

○坪木副委員長

それでは、1期2年ということで、2年間、無事に委員を務めさせていただきました。これも皆様のおかげだと思っております。また機会がありましたら、また一緒に頑張りたいと思いますので、よろしく申し上げます。どうもありがとうございました。

○宍戸委員長

ありがとうございます。

中西さん。

○中西委員

中西です。私がここにいるのが、ちょっと場違いじゃないかなと思うぐらい、何も分からないというか、ちょっと恥ずかしいんですけども、そうやって思っているうちに、もう6年か8年ぐらいたってしまいました。本当に皆様にいろいろとお世話になって、これでいいのかなど、いつもそういうふうに思っていて、本当に皆様にお世話になりまして、ありがとうございました。

○宍戸委員長

ありがとうございます。

続いて、お隣、日出さん、お願いします。

○日出委員

私も、今回2年間ここに携わりまして、この文面を見ても、理解はできるのですが、こうしたらいい、ああしたらいいというのがなかなか自分の中で出てこないんですね。ほかへ行っても、私はこういう関係は、仕事も全然違う分野だったので、ああなるほどなと思うほうが大きかったですね。

そういう意味で、こういう世界もいろいろあって、自分なりに勉強になったかなというように感じておりました。だから、自分からあまり話す機会はないのですが、今回これに携わって、自分なりにほかの面でもプラス面が少し出てきたかなというように感じています。2年間、ありがとうございました。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、村尾さん。

○村尾委員

村尾と申します。私もここに入って、3回か4回ぐらいやっているのですが、昔、市川のほうに住んでいまして、市川の公民館のほうでお世話になっていたのですが、市川の公民館と船橋の公民館の違いとか、そんなものを感じながら、やっぱり公民館はとても大切だなというのを今改めながら、毎回参加しております。よろしくお願いいたします。

○宍戸委員長

ありがとうございます。

では、新宮さん。

○新宮委員

私も今期初めて委員というのを仰せつかりまして、それ以前、昔はあちらに座っていたので、あちらの方がやりづらかったのではないかなと思っておりませんが、めげずに、あまり厳しいことは言わないようにしようかなと思いつつも、ちょっと気がついた点は述べさせていただいております。2年間、どうもありがとうございました。

○宍戸委員長

ご苦労さまでした。

皆様、長いこと本当にありがとうございました。私も昭和一桁生まれで、ボランティア60年、だいぶ長くさせていただきましたので、今日でおしまいということで、本当に長いこと、ありがとうございました。

昔の話をすると切りがないですが、本当に長いこと、ありがとうございました。

一応、これでお役御免ということで、これから余生を何か考えて、頑張ってお生きていきたいと思っております。本当にありがとうございました。座ったままで失礼します。

それでは、事務局にお返しいたします。

○事務局（西部公民館長補佐）

委員の皆様、今期最後のご審議ありがとうございました。

そして、任期中は西部地区の公民館運営に多大なるお力添えをいただき、一同、心より深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

事務連絡となります。次期も委員をお引き受けいただける方にご連絡をさせていただきます。令和8年度から10年度の2年間の任期とする委員の委嘱式が、令和8年4月30日（木）午後2時から、東部公民館において全ブロック合同で行われます。詳細等は、お手元の資料をご覧くださいと思います。

また、委嘱式が終了した後は、そのまま東部公民館において、令和8年度第1回西部公民館運営審議会を開催する予定となっておりますので、委嘱式、運営審議会のご出席をいただきますよう、よろしくお願いいたします。ただいまお伝えした日程につきま

しての詳細は、後日改めて、正式に通知をお送りさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これもちまして、令和7年度第5回西部公民館運営審議会を閉会いたします。本日の非公開の資料は、郵送送付したものを含めて、その場に置いたまま退出のほうをお願いいたします。委員の皆様、本日はありがとうございました。

午後2時53分閉会